全日本剣道連盟設立７０周年記念
第５７回 全 日 本 居 合 道 大 会 要 項

全日本剣道連盟

１．趣　　旨　　全日本剣道連盟居合の普及振興を図ると共に、各都道府県剣道連盟の代表選手により優勝試合を行い、居合道の技術の向上を図る。
　さらに個人演武者の参加も加え、日頃の修錬を披露すると共に、参加者相互の親睦を深め、もって斯道のより一層の発展を期するものである。

２．期　　日　　令和４年１０月８日（土）　午前９時２５分開会
※都道府県対抗試合参加者　受付開始　午前８時１０分
※個人演武参加者　　受付開始　午前８時４０分

３．会　　場　　東京武道館
〒120-0005　東京都足立区綾瀬３－２０－１　　電　話　03-5697-2111
※交通　別紙案内図参照

４．主　　催　　公益財団法人　全日本剣道連盟

５．主　　管　　一般財団法人　東京都剣道連盟

６．種　　目　　（１）都道府県対抗優勝試合
各都道府県剣道連盟より選抜された３名の代表選手により対抗試合を行い第一位、第二位、第三位を決定する。

（２）個人演武
各都道府県剣道連盟を通じて申込まれた参加者によって行う。

７．出場資格　　（１）都道府県対抗優勝試合
ア　各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
イ　本連盟の居合道五段、六段、七段各１名とする。
※六段および七段該当者がいない場合は、五段の者の出場を認める。

（２）個人演武
ア　各都道府県剣道連盟の登録会員であって、全日本剣道連盟会員規則に適合している者。
イ　本連盟の居合道五段以上の者であること。
ウ　都道府県対抗優勝試合出場者は、参加できない。

（３）　前記各項の資格を有する会員であっても、本連盟以外の居合道団体に入会している者は、本大会に参加することはできない。

８．申 込 み　　（１）都道府県対抗優勝試合出場者
令和４年８月２９日(月)までに、別紙に定める申込書により、全日本剣道連盟に送付し、写しを東京都剣道連盟に送付すること。
（２）個人演武

別紙に定める申込書により申込金1人4,000円を添え登録支部を通じて申し込むこと。
支部は申込金と申込者をExcelｼｰﾄに記入、一括してメール添付で申し込むこと。
※令和４年度年間会費を納入のこと

※各支部締切：令和４年８月１２日（金）
県剣連締切：令和４年８月１９日（金）　いずれも 厳守必着

〒８７０－１５０５
大分市西大道１丁目１番７６号（電　話）０９７-５４７－９９８０
一般財団法人大分県剣道連盟　（ＦＡＸ）０９７-５４７－９９８１

（３）申込みは、いずれも各都道府県剣道連盟を通じて一括申込むこと。

（４）申込後の取消し返金については、各都道府県剣道連盟を通じて、令和４年９月２２日（木）までに書面による欠席届を全日本剣道連盟に提出すること。 提出した者については、参加費より手数料(現金書留郵送料、振込手数料等)を差し引き全額を返金する。
※個人の直接申告による取消し返金は行わない。

９．組 合 せ　大会準備委員会において、抽選を行い決定する。

10．試合・審判試合方法
（１）全日本剣道連盟居合道試合・審判規則と同細則、および別紙大会要領により行う。
（２）試合は、トーナメント方式により行う。

11．表　　彰
（１）第一位の団体には、賞状および優勝旗・賞品を授与する。
※優勝旗は持ち回りとし、次の大会に返還する。
（２）第二位、第三位の団体には、賞状および賞品を授与する。

（３）各段の第一位、第二位に対し、賞状および賞品を授与する。

12．安全対策
出場者は、各自十分健康管理に留意し本大会に出場すること。
出場者は、健康保険証を持参すること。
主催者において、試合実施中、傷害発生の場合は、医師または看護師により応急処置を講じ、病院等で治療を受けられるよう手配する。この場合、当日の治療費 （手術、入院費は含まない)は主催者が負担する。AEDを常備する。
なお、主催者は、大会中の出場者の事故に対し(大会会場への往復途上を含む)傷害保険に加入する。

13．個人情報等の取り扱い
※以下を申込者に周知して下さい。
申込書に記載される個人情報（登録県名、称号・段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等）は、全日本剣道連盟および地方代表団体（各都道府県剣道連盟）が実施する本大会運営のために利用する。
なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体（掲示用紙、ホームページ、剣窓等）に公表することがある。
更に、普及発展のためマスコミ関係者に必要な個人情報を 提供することがある。

（１）全剣連及び報道機関等が撮影した写真が、新聞・雑誌・報告書及び関連ホームページ等で公開されることがある。
（２）全剣連及び報道機関等が撮影した映像が、中継・録画放映及びインターネットによる配信で公開されることがある。
（３）全剣連の許可を受けた者によって、撮影された写真及び映像が 販売されることがある。

14. そ の 他　（1）審判会議および審判研修会　　１０月７日（金）
審判会議および研修会　午後３時～午後４時３０分　東京武道館
（東京都足立区綾瀬３－２０－１）　電話　03-5697-2111
※審判員は、各自審判旗・紋付・袴を持参のこと。

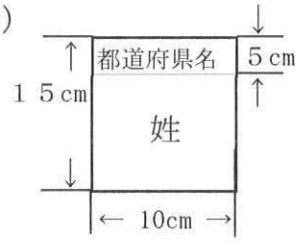
（2）監督会議　　１０月７日（金）
午後４時３０分～午後５時３０分　　東京武道館
（東京都足立区綾瀬３－２０－１）　電話　03-5697-2111

（3）選手の変更は、監督会議までとする。

（4）補助監督申請については、事前の申込書に記入し２名までの登録が可能。ただし、 試合の進行上便宜的に設ける為、補助監督の氏名はプログラムには掲載されない。

（5）出場者の服装等について
ア　都道府県対抗優勝試合の出場者の服装は、監督・選手とも剣道着または居合道着・袴とし居合道着の色は黒または白のつつ袖とする。
剣道着の紺色 も認める。ただし、上着・袴ともに同色とする。
※補助監督が個人演武出場者の場合でも、服装については上記のものとする。
イ　名札は、団体個人とも出場者全員、左胸に下記の（例）のとおり名札を縫い付けること。
※カタカナ表記で申込みをした者は、 名札もカタカナで表示すること。
ウ　文字は、黒または紺の剣道着または居合道着には黒地に白字とし、白の剣道着または居合道着には白地に黒字とする。

（例）



（6）本大会では、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインにより、出場および参加を認めない場合がある。

（7）参加者および大会関係者は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインを遵守すること。また、入場時「健康記録表兼確認票」を提出すること。

（8）出場選手は、主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドラインに従い鼻と口を確実に覆う面マスクまたはマスクを着用すること。

（9）今後の感染拡大の状況により、試合方法等が変更となることがある。

（10）参加者は、放送による指示があるまで、指定された観客席で待機をお願いします。また、コロナ対策の為、不必要な館内移動も控えてください。

※　参加者および大会関係者以外の入場は一切できません。